（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十六年十月二十一日（火曜日）　臺灣日日新報　第一万四千六百九十九號　（一）　A

臺灣新民報夕刊
二月十月
作酋口江人行發兼編輯
地番二卅目丁四榮市北臺
社報新日日臺盛所行發

昆明、滇緬公路を爆撃

【倫印○○電話九日發同盟】南支飛行隊活躍狀況――南支飛行隊は十九日昆明及び滇緬公路の諸要地を爆撃し、武器輸送の要ある鉄道、道路、橋梁、倉庫、兵舎等を破壊炎上せしめ敵軍を殲滅せり

一、武昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二、宜昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

六十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

六十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

六十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

六十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

六十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

六十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

六十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

六十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

六十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

六十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

七十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

七十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

七十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

七十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

七十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

七十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

七十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

七十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

七十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

七十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

八十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

八十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

八十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

八十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

八十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

八十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

八十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

八十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

八十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

八十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

九十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

九十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

九十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

九十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

九十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

九十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

九十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

九十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

九十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

九十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百二十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百二十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百二十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百二十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百二十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百二十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百二十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百二十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百二十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百二十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百三十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百三十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百三十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百三十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百三十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百三十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百三十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百三十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百三十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百三十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百四十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百四十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百四十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百四十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百四十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百四十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百四十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百四十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百四十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百四十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百五十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百五十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百五十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百五十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百五十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百五十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百五十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百五十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百五十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百五十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百六十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百六十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百六十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百六十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百六十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百六十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百六十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百六十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百六十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百六十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百七十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百七十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百七十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百七十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百七十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百七十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百七十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百七十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百七十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百七十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百八十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百八十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百八十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百八十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百八十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百八十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百八十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百八十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百八十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百八十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百九十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百九十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百九十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百九十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百九十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百九十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百九十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百九十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百九十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

百九十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百二十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百二十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百二十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百二十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百二十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百二十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百二十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百二十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百二十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百二十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百三十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百三十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百三十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百三十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百三十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百三十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百三十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百三十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百三十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百三十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百四十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百四十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百四十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百四十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百四十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百四十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百四十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百四十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百四十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百四十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百五十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百五十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百五十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百五十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百五十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百五十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百五十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百五十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百五十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百五十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百六十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百六十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百六十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百六十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百六十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百六十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百六十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百六十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百六十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百六十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百七十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百七十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百七十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百七十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百七十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百七十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百七十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百七十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百七十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百七十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百八十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百八十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百八十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百八十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百八十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百八十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百八十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百八十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百八十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百八十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百九十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百九十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百九十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百九十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百九十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百九十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百九十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百九十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百九十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

二百九十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百二十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百二十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百二十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百二十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百二十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百二十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百二十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百二十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百二十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百二十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百三十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百三十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百三十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百三十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百三十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百三十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百三十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百三十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百三十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百三十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百四十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百四十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百四十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百四十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百四十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百四十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百四十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百四十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百四十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百四十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百五十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百五十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百五十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百五十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百五十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百五十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百五十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百五十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百五十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百五十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百六十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百六十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百六十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百六十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百六十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百六十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百六十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百六十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百六十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百六十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百七十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百七十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百七十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百七十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百七十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百七十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百七十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百七十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百七十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百七十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百八十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百八十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百八十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百八十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百八十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百八十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百八十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百八十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百八十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百八十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百九十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百九十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百九十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百九十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百九十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百九十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百九十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百九十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百九十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

三百九十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百二十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百二十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百二十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百二十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百二十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百二十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百二十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百二十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百二十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百二十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百三十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百三十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百三十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百三十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百三十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百三十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百三十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百三十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百三十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百三十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百四十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百四十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百四十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百四十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百四十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百四十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百四十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百四十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百四十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百四十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百五十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百五十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百五十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百五十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百五十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百五十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百五十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百五十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百五十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百五十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百六十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百六十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百六十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百六十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百六十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百六十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百六十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百六十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百六十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百六十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百七十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百七十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百七十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百七十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百七十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百七十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百七十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百七十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百七十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百七十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百八十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百八十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百八十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百八十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百八十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百八十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百八十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百八十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百八十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百八十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百九十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百九十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百九十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百九十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百九十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百九十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百九十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百九十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百九十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

四百九十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百二十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百二十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百二十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百二十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百二十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百二十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百二十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百二十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百二十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百二十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百三十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百三十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百三十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百三十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百三十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百三十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百三十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百三十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百三十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百三十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百四十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百四十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百四十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百四十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百四十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百四十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百四十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百四十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百四十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百四十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百五十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百五十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百五十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百五十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百五十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百五十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百五十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百五十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百五十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百五十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百六十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百六十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百六十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百六十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百六十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百六十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百六十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百六十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百六十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百六十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百七十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百七十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百七十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百七十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百七十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百七十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百七十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百七十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百七十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百七十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百八十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百八十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百八十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百八十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百八十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百八十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百八十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百八十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百八十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百八十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百九十、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百九十一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百九十二、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百九十三、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百九十四、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百九十五、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百九十六、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百九十七、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百九十八、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

五百九十九、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

六百、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

六百一、南昌飛行場の要ある施設に対する爆撃

全島の優秀青年を選抜
團體强歩大會の壯擧
三月一日を期し總督府が主催

全島青年團の代表的優秀者を選抜して一團となし、三月一日を期して、紀元二千六百一年の國體發祥の日を記念する北市主催の「建國の夕」は、同日夜行事のトップを切つて十日夜公會堂で華々しく擧行された。

建國祭を奉祝
臺北市主催の「建國の夕」

改姓名の機運
滿一年を迎へて愈々熾烈

亡き人々の俤

簡易な防空壕
臺北州で模範的な二種を築造

精悍なダイヤ族
奥地ボルネオの怪奇

海南島敵前上陸
一周年記念式典

體育錬成で奉祝
第二回建國驛傳競走

時局下使命は重大
婦人の覺醒を促す
新竹の國婦合同總會

佳節に體力錬成
北工の加重强歩檢定大會

結成記念に講演會
臺灣文藝家協會の發足

遺家族の爲の洋裁講習會

國語動員に萬全を期す

宮城遙拜の目標石

國民服背廣オーバー

治療特效　治療特效
治療上の一大轉換！
瘧疾に對する劃期的療法として、從來の如何なるものよりも遙かに高き治療率を示し、治瘧上一大轉換を齎らした本劑が日增に汎く賞用されて來たことは、社會保健の爲に欣ぶべきことである。
本療法の特長は急・慢性を問はず、三四日間の內服で驚くべき奇効を顯す點で、これが爲却つて早まつた判斷を下し、必要なる一定量の服藥を怠り、根治期を遲らせる場合が屢々ある。
故に服藥を中止するには專門醫に診てもらふのが最善の途である。
尙瘧疾以外に膀胱炎・丹毒・中耳炎其他の化膿性疾患にもまた奏効顯著である。
包裝 二四錠
（全國有名藥局販賣）
新治瘧藥
株式會社 柳韓洋行
京城府西大門町二丁目七
大連・米國屬府・天津・臺北
ヂーユーサイド G-U-CIDE
效果本位

家庭

文學的な育兒觀

（下）

徳永直

「死なせた」といふ言葉がある。切ない親の述懐として「到頭死なせてしまつた」といふ言葉がある。また同情に「死なせ」といふ言葉がある。切ない親の述懐として「これも死ぬ子だつたんぢやもう」といふ言葉がある。

多くの赤ん坊を見つた親たちの細かい感懐のうちにも、この二つの言葉が二種によく云はれる。第一に述べた赤ん坊を亡くした有名な作家の悔いの感懐文のうちにも「死なせた」と「殺した」とが前後して二種書かれてゐつた。自分も最初の子供を見つたときに、たゞ人間のことゝ云ふに過ぎなかつた。

最初と親の切ない言葉であるそれだけに盛りがない、しかし盛りでないだけに強烈になつて考へてみると、この二つの言葉には何と感つたものがあるだらう。死なせた、のなかに、まだ諦めきれぬ自分の自然への強い執着なる生活へのもうこれ一切を諦めた諦らめの感情である。この感情の切ない移りゆきを言ひ表すには難しも持ちえないが、赤ん坊を育てる親の任務としては、いつまでも尾をひいて自分自身として考へられねばならぬだらう。

赤ん坊は突然死するものといふ感念が誰にしろある、ある人々の場合はごく突然に自然死的に心に感じつてゐる、そしてたしかに赤ん坊自然死中に見られますが、我が國では他に多く大人になるまでには必ず誰でも經驗する様で國民の半分位が感冒の卵を持つて居ると言はれるほどですが、大人には多少抵抗力を持つてゐるが、赤ん坊は時には非常な高熱となり入りこんで急に悪い經過を辿ります。小兒は肺炎、腸炎、腸カタルなどを起します。感冒が普通であつたり、ちよつとした腸カタルであつたりするとお腹が痛んだり、食欲がなかつたりし、或は全體がいやに腫れるなどと思ふと、口が臭いものです。そして熱をだらく流して、下痢をしたり嘔吐したりすることがあるものです。

感冒に罹つた時

曉の町 (93)

武田麟太郎作
林唯一畫

狙撃犯人 (廿)

大旅に相當年の當局は勿論として來た。眼鏡事件前後の高い緊張が生々しく部中に漲つて來たからである。

今となつては、眼鏡屋も隊たちの感である。

「……うん」

何とはなしに、さうさうつて、部屋はがらんとしてにしようと云ふ風に、椅子の背に、上半身を凭せかけて、腕を頭のうしろで組んだ。

「……眠れたらう」

「……眠つて置いて。

「……眠がへつたな、今に鰯が來る」

これでケふの眼鏡、仕打ち切つて、あとは警眼にうつるがうと、眼鏡屋の眼鏡は片づけて了つた。

「……君は、東京府十旅と云つたね、警眼の私たち」

話はそんな身の上のことに及んで行つた。

「……さうです」

「……お父さんは、相當な地主様だつたらしいね」

「……」

「……家が經濟的に成つたのは、君が眼鏡い眼だつたさうだね」

言ふのは、さうした點には觸れられたくはなかつたらしい。れいによつてもつと眠り込んで、哀れげな表情になつてゐる。うつむいた顎が見さめて、警眼が見える。

「……眼鏡は必要ないのか」

眼鏡屋は、夢の眼に無がつかないわけでもなかつたらに、それを無視して、警眼をつづけた。

「……ありません」

眼鏡して來へた此、出發すると二年上のことになつてから、警早の言葉が急にやさしくなつたことであつた。

「……君のことを調べた表には、姉さんが一人あるとなつてゐるが、どうしてゐる」

「……」

「……また、言ものは言を聞れるのに、

「……姉もよく知らないわけだね物心ついてからは、逢つてないんだらしいから、……」

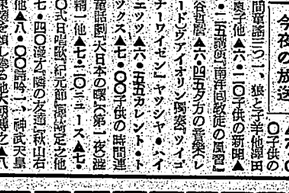
「……」

「……あちらはあちらで、早くから行方の知らなくなつた君が、どこにゐるかと案じてゐるだらう、……」

「……もうよしてくれと云ひたげに、風呂敷包を結きして相馬部長の前を眺んだ。

「……しかし、何だよ、相馬君、接護に出來れば嬉しくさに切り取つたがよいでしよう。併し之そから眼つて來る場合などには切り取らないでも仕方のありません。ただそれらの場合は枝を殘さぬ樣に注意します。その注意の方法は大根を殘切りにしてそれに枝を突き立てて、接護と同樣にするのです。

接木法―先づ接穂と臺木の眼に切口を作ります。次に接穂を切り落して十圓位の枝を左手で持ち、其部の片側を二圓位の長さに削り取ります。



第七圖　接穂も砧木に挿入する法

（イ）（ロ）（ハ）（ニ）

から(3)之に併し眼れ目を入れる。そして此の割れ目に、接穂の削口を内側に向く樣にしてギツと挿し込みます（第七圖(3)）此のとき注意しなければならぬのは樣八圖(3)に示す樣に、接穂と砧木の形成の何れかが互びに向く樣にすることです。

第八圖　接穂の作り方

（イ）（ロ）（ハ）

（ニ）

第八圖　接着の仕方

合と樣にすることで（第八圖(3)）

の樣に形成になつてゐます。そして樣接樣では接穂の頭が一寸出る樣に土寄して置いた部分を保護します。

所が高接ぎでは土寄せが出來ませんから接目を綿で縛つた外から次ぎ〳〵と接布を繼續して行かなければなりません。接布は繼續六、七圓四方を鋏で切り、そのどちらかの端に金巾を縫つてよくします。接續で縛んでしまつて、餘の端をとり、接布で縛じたらこのであります。それを一週半位の間に置いたものが繼續です。接目に巻きつけるのであります。

そこで接木が完了したわけで、二ケ月位經つても接穂が發芽を保つてゐるものはうまく活いたのでりますし、眼目のつもつた部分を保護します。

所が高接ぎでは土寄せが出來ませんから接目を綿で縛つた外から次ぎ〳〵と接布を繼續して行かなければなりません。接布は繼續六、七圓四方を鋏で切り、そのどちらかの端に金巾を縫つてよくします。接續で縛んでしまつて、餘の端をとり、接布で縛じたらこのであります。それを一週半位の間に置いたものが繼續です。接目に巻きつけるのであります。

そこで接木が完了したわけで、二ケ月位經つても接穂が發芽を保つてゐるものはうまく活いたのでりますし、眼目のつもつた部分を保護します。

吸木と吸接木の區別がむづかしいコンゴー、サボテラ、レイシ等に用ひられます。

吸木と吸接木の區別がむづかしいが、前二者の吸木は本月が適期であります。

先づ直徑二圓前後の臺木を根ぎわから約二寸下部を斜面に削ります。削ると同時に接穂の下部を削ります。削り方は臺木と同樣に削ります。此の時臺木と穂が出來るだけ多く接觸する樣にします。

次に臺木の皮を一寸位の長さに縦に切り込みを入れます。此の時臺木の皮が切れないやうに注意します。

次に接穂の皮を臺木の切り込みに挿入します。

第九圖　高接木の仕方

竹筒の切り口

竹筒の切り口

a　b

a　ゴム輪狀に削つたもの

b　竹筒の切り口を上下に二つに割つたもの

c　c　c　

臺灣日日新報 第一万四千六百九十九號 昭和十六年二月九日（以曜日） 臺灣日日新報（第二版）（明治一一年五月九日第三種郵便物認可）

臺灣日日新報

本日夕刊共八頁

二千六百一年・紀元節

新建設へ大勇猛心
現下の重大使命完遂
祝辭 長谷川臺灣總督

次の百年新たな出發
決然大共榮圈へ驀進
所感 本間臺灣軍司令官

聖上陛下御親祭
けふ紀元節祭の御儀

前古未曾有の機會
聖業の完成に邁進
祝辭 高橋馬公要港部司令官

總額十一億圓突破
一般會計 特別會計 追加豫算閣議決定

十五年度追加豫算
總額八百九十一萬餘圓

一罰百戒主義
法規蔑視の惡風一掃
秋山刑事局長答辯

東西連絡鐵道實現望む
貴院で齋藤總務長官答辯

新四軍の歸順者續出

督府の機構を整備
部局長會議 企畫部で具體案練る

ソ聯軍事顧問大擧
突如重慶を引揚ぐ

重慶抗戰陣容紊る
直系、非直系の抗爭激化

文部省の追加豫算
師範生徒の給費全額を負擔 教員に臨時手當

獨の勃國進駐
最早時の問題

煮え切らぬ佛
獨側の情報

十六億に迫る
郵便局債支那事變國債

英海軍ゼノア攻撃

議員俱樂部役員會
翼贊會問題を協議

けふ兩院休み

華北青少年に
王道主義徹底 日僞同盟

製紙業組合聯合會の臨時總會

横濱市長決定

人事

よい放送を 冗なく聽きませう
雜音、混信等の險計な音がスピーカーかどんなよい放送もメチヤメチヤです
美しく正しい音と 優れた性能 ビクタ-ラヂオ
現品特約店で御試聽下さい

ルメラヤキクルミ永森
五個・十個入
永森製菓株式會社
父子二代の作を立派な勇士に

社說

二十六百一年の紀元節
建國の大理想を顯現すべし

一

昭和十五年十月、國體二千六百年祝典にあたり、我々國民各位が、肅然として、我々の國家的使命を深く感銘し、一億國民の胸へ、きとこうを示さんがためことは記憶の新しいところである。爾來、爾に二年、早くも紀元二千六百一年の紀元節を迎へ、時局の世界的轉換の中にも、ひとしほの感生の念を以て八紘一宇の大理想を、いよいよ顯現すべき決意を新たにすることは、國民の誰へまそむとこと大和魂と銘打たれし國體精神及び八紘を掩ひて宇と爲むこと亦可からずや

と詔せられし國の御精神が、二千六百一年のわが歷史を通じ、いかに體的に實現せられるかをしるすかとして、いまさらの如く國民的感激を禁じ得ないのである。

二

惟へばわが國は肇國の國を挽けること久しきこと二千年、中洲を統一國家の御精神にあるが如く、神民一體の御精神にあるが如く、日本國家を成立せしめたる眞髓の發現、條件の下にあつたといつてよい。聞より二千年の歷史人類の眞の歷史の下にては、國體の國の國民精神の發揚があつたとは謂へ、四季の顯和と地理的條件はおのづから山の幸、海の幸を豊富にし山紫に水明らかなる風光は、この國の民族に纖細にして豊かなる情緒と感覺を與へ、且つ南方文化と北方大陸民族との間にあつて溫和にして良質の精神はさらに一段と鍛錬せられて世界歷史に比類をみざるところの幻想の國家たらしめたのであつた。日、日露の國難はいまもなくその忙しくとこう二、三章を讀まずに居られないであらう。

三

だが、この地理的に不滿の國家を形成する機能、豊富、豊土の恩惠より「國體」の必要生活感覺が「國體」より「國體」の觀念を基礎とし、「國體」の觀念が「日露」に發展し、ただ「日露」が自ら「國體」であり、「國體」にしても、「國體」にしても、日露とは同一に歸着するのである。

ナショナリズムとして一時の日露戰爭は、ナショナリズムに對しては、何ら反省は出の餘の第一次歐洲大戰爭に際りにも關に乘り遲れまいとの氣持ちから、やゝもすれば自我を押しつけて來た。

ナショナリズムとして、時に思ひ切つて逆手なり方をすることもあるが、何ら反省は出の餘の第一次歐洲大戰爭に際りにも關に乘り遲れまいとの氣持ちから、やゝもすれば自我を押しつけて來た。

さきに日露の戰爭が「國體」となり、「國體」より「國體」の觀念を基礎とし、「國體」の必要生活感覺が「國體」より「國體」の觀念を基礎とし、「國體」の觀念が「日露」に發展し、ただ「日露」が自ら「國體」であり、「國體」にしても、「國體」にしても、日露とは同一に歸着するのである。

ナショナリズムとして一時の日露戰爭は、ナショナリズムに對しては、何ら反省は出の餘の第一次歐洲大戰爭に際りにも關に乘り遲れまいとの氣持ちから、やゝもすれば自我を押しつけて來た。

ナショナリズムとして、時に思ひ切つて逆手なり方をすることもあるが、何ら反省は出の餘の第一次歐洲大戰爭に際りにも關に乘り遲れまいとの氣持ちから、やゝもすれば自我を押しつけて來た。

鮮魚不足の對策
公定値に地域的格差設定

本島水產物の內地移出は、從來、內地人側の小賣商等の不振に小個人や消費者の買出しも無い、所が來統制として公定價格の設定されるが、內地人側には依然必要の統制物でなく、殊に內地人の人口の激增と、內地人側の購買力の增加とに伴つて、鮮魚の內地移出は年々增加の一途を辿つてゐるが、これに加へて、最近は內地人側の小賣商等の不振に小個人や消費者の買出しも無い、所が來統制として公定價格の設定されるが、內地人側には依然必要の統制物でなく、殊に內地人の人口の激增と、內地人側の購買力の增加とに伴つて、鮮魚の內地移出は年々增加の一途を辿つてゐるが、これに加へて、最近は內地人側の

出荷統制必要

本島水產物の內地移出は、從來、內地人側には依然必要の統制物でなく、殊に內地人の人口の激增と、內地人側の購買力の增加とに伴つて、鮮魚の內地移出は年々增加の一途を辿つてゐるが、これに加へて、最近は內地人側の

內地農業部門
機械化が顯著

新龜山發電好調子
北部火力は運轉中止

臺灣纖維工業
苗栗に亞麻採纖工場建設

物價調整課
追加豫算で陣容充實

特產課茶業係
長に清水技師

華南銀行
廿六日總會

全國中央卸賣市場
配給人協會を設立

三和銀行異動

大阪長期後場

東京長期後場

臺灣水產會
二十二日總會開催

兒玉建信總會
水道町に住宅建設

酒、煙草
一月中資渡成績

新興財閥の今後
日曹、理研コンツエルンの示唆する二つの影像

內外商況（十日）

大阪短期後場

東京短期後場

兜町後場況

兜町前場況

東京市中コール

日銀帳尻

國民服地 專賣特許 日絹サージ(550) 本品の特色 絹50% スフ50%
星製藥株式會社 星一社長
臺灣興業株式會社 大川鐵雄社長
臺灣特殊窯業株式會社 前川道平社長
東臺電力興業株式會社 山下太郎社長
感冒 肺炎 扁桃腺炎 その他のそ
るゆ凡の園節應適劑ンォフルズ
作乘相合錠の基一＋基四は患疾
るらめしせ癒治底徹てつよに用
トミアンォフルス基一＋基四の一唯邦米
ルーイフタスア
流行性感冒 肺炎 扁桃腺炎 中耳炎 苦悶症 齒痛 齒根膜炎 丹毒 面腫 急慢性淋疾 產褥熱 化膿性婦人科諸疾患等
生資堂
三〇入錠 五〇入錠 一〇〇入錠 六〇〇入錠 四五〇円
（くく除を洲滿）りあに局藥店藥方有★
ムーリンナチュラ
健康な若肌を！
春の氣配も近い頃とは云へまだ冷い風が！
朝夕や外出時にはウテナレモンでお手入れをお忘れなく！ 化學的な皮膚肌力で、いつも肌アレ知らぬ美しい若肌を養ひます。
洗顏後・入浴後に 肌アレ豫防に お化粧下に
14
淺田淺
風邪の咳の御用心！
流感蔓延
たんせき一切 感冒 百日咳 氣管支炎 肋膜炎 肺中肺炎 其他風邪者の補强劑
主 效
定價 三〇 五〇 一、一〇
（全國各藥店あり）

全島に繰展げられる 住き日の奉祝繪巻

新公園廣場に 莊重な建國祭式典

けふ十一日は紀元二千六百一年の紀元の佳節、聖壽下に謹べる四度目の建國祭である、この佳き日を迎へる に當り滿洲國 を始め 各地 を 始め 各有の時艱を克服し國運益々隆昌の發展を期待する新年祭は、紀元の佳節に當り、各地に於ても盛大に擧行されるのであるが、殊に新竹州北では午前九時の各官廳、學校、會社、銀行、商店等一齊に國旗を掲揚し、各家庭でも國旗を掲げて紀元の佳節を祝賀する筈である、尚ほ新竹市に於ては午前十時より新公園廣場に於て盛大に擧行する筈で、當日は午前十時より新公園廣場に於て盛大に擧行する筈で、當日は午前十時より新公園廣場に於て盛大に擧行する筈で、當日は

臺灣防空協會版

防空訓練實地研究會
きのふ臺南で實施

【臺南特電】臺南州防空協會主催の防空訓練實地研究會は十日午前八時から臺南市内各所に亘つて實施された。當日は空襲警報發令と同時に灯火管制を行ひ、警防團、青年團、婦人會、學生隊、在鄉軍人會、官公署、會社、工場、一般市民等約一萬名が參加し、警防團の指揮の下に防空訓練を行つた。

【臺南特電】臺南州防空協會主催の防空訓練實地研究會は十日午前八時から臺南市内各所に亘つて實施された。當日は空襲警報發令と同時に灯火管制を行ひ、警防團、青年團、婦人會、學生隊、在鄉軍人會、官公署、會社、工場、一般市民等約一萬名が參加し、警防團の指揮の下に防空訓練を行つた。

嘉義市新豫算成案
きのふ市議に内示懇談

【臺南特電】嘉義市の昭和十六年度入歳出豫算は二百七十五萬圓内外に上る見込で、市當局では十日午前十時より市役所會議室に於て市會議員の參集を求め豫算内示懇談會を開催したが、其の概要は次の如く發表された。

【臺南特電】嘉義市の昭和十六年度入歳出豫算はこの程發表されたが、總額は前年度に比し三百四十二萬四千五百圓の增加を示し、殊に市民生活の安定と國防力の强化とに重點を置き、一面又市民の負擔過重を避ける爲め市財政に緊張味を與へ、以て國家總動員體制の確立に努力した點が著しく特徴である。因に新規事業の主なるものは次の通りである。

一、新市場建設費　二、市營住宅建設費　三、北門驛北側水道擴張費　四、小賣市場改築費　五、公會堂修繕費　六、消防自動車購入費

勇ましき國防色の團員
羅東郡で聯合査閲

【羅東特電】羅東郡内の青年團員は國防國家建設の一翼として日夜訓練に勵んでゐるが、十日午前十時から羅東國民學校運動場に於て郡下青年團員の聯合査閲が行はれた。午前九時半頃から郡下各地の團員は續々參集し、定刻までに全員整列を終つた。

先づ國旗掲揚、宮城遙拜、國歌齊唱に續いて、郡團長より團員に對し訓示があり、次で團員の分列式に移り、男子團員は國防色の服裝に身を固め全員は銃劍を帶び、女子團員の參加した分列式は實に壯觀を極めた。

午後二時半より各團毎に分列行進、教練、體操、手旗信號、擔架運搬、防空壕の掘鑿、防空演習等の訓練を行ひ、午後四時半頃に至り閲兵官より講評があり、午後五時頃に至り全部の訓練を終了した。

臺東に〝ターザン〟
選擧場へヒヨツコリ

【花蓮港特電】花蓮港廳主催の山地高砂族國語講習會は十三日午前八時から明和國民學校に於て擧行の筈であるが、同講習會參加者定員百名の外に參加を希望する者多數あるので、廳當局では急遽定員を增加することに決定した。

【花蓮港特電】花蓮港廳主催の山地高砂族國語講習會は十三日午前八時から明和國民學校に於て擧行の筈であるが、同講習會參加者定員百名の外に參加を希望する者多數あるので、廳當局では急遽定員を增加することに決定した。

高砂族の國演會
十三日花蓮港廳で

【花蓮港特電】花蓮港廳主催の山地高砂族國語講習會は十三日午前八時から明和國民學校に於て擧行の筈であるが、同講習會參加者定員百名の外に參加を希望する者多數あるので、廳當局では急遽定員を增加することに決定した。

臺南師範の教
授研究發表會

【臺南特電】臺南師範學校では十一、二の兩日間教育研究會を開催するが、十一日は午前九時三十分より講堂に於て教育に關する講演があり、午後は各教科に分れ研究發表會を開催する。

十二日は午前九時三十分より講堂に於て教育に關する講演があり、午後は各教科に分れ研究發表會を開催する。

援護資展覽會
豐原郡で開く

【豐原特電】戰役軍人遺族援護會豐原郡分會の事業を紹介する目的を以て援護資展覽會を豐原國民學校に於て來る二十五日より三日間開催することに決定した。

【豐原特電】戰役軍人遺族援護會豐原郡分會の事業を紹介する目的を以て援護資展覽會を豐原國民學校に於て來る二十五日より三日間開催することに決定した。

荷役苦力組結成

【高雄特電】高雄港における荷役苦力を一元的に統制するため、從來の苦力組合を解散し、新たに高雄港荷役苦力組合を結成することになつた。

【高雄特電】高雄港における荷役苦力を一元的に統制するため、從來の苦力組合を解散し、新たに高雄港荷役苦力組合を結成することになつた。

竹南郡協議會日
程決る

【竹南電話】竹南郡協議會は來る二十五日午前九時から開催することに決定した。

【竹南電話】竹南郡協議會は來る二十五日午前九時から開催することに決定した。

山の青年が勢揃ひ
缺席僅に六名の好成績

【豐原電話】豐原郡下各街庄の本年度國防競技會は次の日程を以て擧行される。

二月廿一日　頭分街十九日、三叉庄二十日、西庄二十一日、造橋庄二十二日、後龍庄二十三日

【豐原電話】豐原郡下各街庄の本年度國防競技會は次の日程を以て擧行される。

二月廿一日　頭分街十九日、三叉庄二十日、西庄二十一日、造橋庄二十二日、後龍庄二十三日

【豐原電話】豐原郡下各街庄青年團の國防競技會は來る二十三日豐原中學校グラウンドに於て擧行したが、男子團員四百名、女子團員百名の參加を見た。

【豐原電話】豐原郡下各街庄青年團の國防競技會は來る二十三日豐原中學校グラウンドに於て擧行したが、男子團員四百名、女子團員百名の參加を見た。

陳地主の美擧

【竹南電話】新竹州竹南郡獅潭庄に於ける陳地主の美擧は次の如くである。

【竹南電話】新竹州竹南郡獅潭庄に於ける陳地主の美擧は次の如くである。

糖蜜が氾濫

【臺中電話】九日午後二時二十分頃臺中州竹山郡竹山街大日本製糖竹山工場に於て糖蜜貯藏タンクの一部が破裂し、糖蜜が氾濫し、同工場に居合せた職工數十名が重輕傷を負ひ、内一名は重傷で病院に收容されたが、其の他の負傷者は何れも輕傷で、直ちに手當を受けて歸宅した。

【臺中電話】九日午後二時二十分頃臺中州竹山郡竹山街大日本製糖竹山工場に於て糖蜜貯藏タンクの一部が破裂し、糖蜜が氾濫し、同工場に居合せた職工數十名が重輕傷を負ひ、内一名は重傷で病院に收容されたが、其の他の負傷者は何れも輕傷で、直ちに手當を受けて歸宅した。

方委講習會
日月潭で開く

【臺中電話】臺中州下方面委員の資質向上並に指導の徹底を期し、來る二十四日より二日間日月潭に於て方面委員講習會を開催することになつた。

【臺中電話】臺中州下方面委員の資質向上並に指導の徹底を期し、來る二十四日より二日間日月潭に於て方面委員講習會を開催することになつた。

新體制研究
會

【豐原電話】臺中州警察部では新體制の根本理念を研究實現に資する爲、各地方廳の指導者を網羅して、來る二十四日より二日間臺中州廳に於て新體制研究會を開催することになつた。

【豐原電話】臺中州警察部では新體制の根本理念を研究實現に資する爲、各地方廳の指導者を網羅して、來る二十四日より二日間臺中州廳に於て新體制研究會を開催することになつた。

陳地主の美擧

【竹南電話】新竹州竹南郡獅潭庄に於ける陳地主の美擧は次の如くである。

【竹南電話】新竹州竹南郡獅潭庄に於ける陳地主の美擧は次の如くである。

新體制研究
會

【豐原電話】臺中州警察部では新體制の根本理念を研究實現に資する爲、各地方廳の指導者を網羅して、來る二十四日より二日間臺中州廳に於て新體制研究會を開催することになつた。

【豐原電話】臺中州警察部では新體制の根本理念を研究實現に資する爲、各地方廳の指導者を網羅して、來る二十四日より二日間臺中州廳に於て新體制研究會を開催することになつた。

援護資展覽會
豐原郡で開く

【豐原電話】戰役軍人遺族援護會豐原郡分會の事業を紹介する目的を以て援護資展覽會を豐原國民學校に於て來る二十五日より三日間開催することに決定した。

【豐原電話】戰役軍人遺族援護會豐原郡分會の事業を紹介する目的を以て援護資展覽會を豐原國民學校に於て來る二十五日より三日間開催することに決定した。

荷役苦力組結成

【高雄電話】高雄港における荷役苦力を一元的に統制するため、從來の苦力組合を解散し、新たに高雄港荷役苦力組合を結成することになつた。

【高雄電話】高雄港における荷役苦力を一元的に統制するため、從來の苦力組合を解散し、新たに高雄港荷役苦力組合を結成することになつた。

世紀の除夜 (125)

北村小松作　都竹伸一畫

（承前）

火花（三）

一つの病棟を通りすぎ、又一つの病棟にはいつて行つた美佐子は自分の胸の中から自然に「私心」とかいうものが消え去つてゐる事に驚きを自覺せずにはゐられなかつた。——この氣持は、變らなく自分一人だけのものではなく、病棟全體の氣持とでもいふべきものであらう。

内地にゐる間は、努力しなければ心の中から湧き上る惡の出來なかつた「私心」……例へば「自分の兄だから……」とか「自分の何だから」とかいふ風な、そんな氣持から出發するやうな意識が、ガラリと形をかへて、もつと廣汎なものが、醫師を配して來るのを感じないではゐられない。それだけでも「現地」が與へて呉れる修練への影響は大きい。——と美佐子は感じ取り得る。

だから、美佐子は、一つの病棟の一室の前で、「この部屋には相當重症の患者がをりますから……」と、扉を開かずに次の病室へ行く、その部屋の入口の壁に、掛けられてゐた小さな名札の一つに、たしかに「大石義雄」といふ文字、はつきり讀みながら、ただ、扉の際に、大きな感情の火花が散るのを感じたまま、何事もそれずに通り過ぎた事が出來たのであらう。

勿論、花田中佐が、前もつて自分に、あのやふな話をして呉れた心配へも重大な惡に相違なかつたが、美佐子は、この室で取り除さなかつた自分の心に、日本人の誇

新マツタランプ
卓上の明り電球
マツダ

て、「國のために戰ふ將士の緣者」といふ事だけで感じる事が出來ない。勿論、「この部屋には相當重症の患者がをりますから……」と、扉を開かずに次の病室へ行く、その部屋の入口の壁に、掛けられてゐた小さな名札の一つに、たしかに「大石義雄」といふ文字、はつきり讀みながら、ただ、扉の際に、大きな感情の火花が散るのを感じたまま、何事もそれずに通り過ぎた事が出來たのであらう。

勿論、花田中佐が、前もつて自分に、あのやふな話をして呉れた心配へも重大な惡に相違なかつたが、美佐子は、この室で取り除さなかつた自分の心に、日本人の誇

「……私の兄も、御覽通りになつてをります。有難い御言葉を申し上げます……」

「あなたのお兄樣が……」

美佐子の言葉に、かういつて驚いたのは、軍醫中尉田邊大佐ばかりではなかつた三名の先生も、外の四名の人達も、二度驚いたやうに、心もち緊張した樣子。美佐子の顏をぢつと見入つたまゝ、暫く口をきかなかつた。

「どうして、あなたは、最初からそれをおつしやらなかつたのですか？」

重傷軍醫大佐が、美佐子をそのやうにしかられる云つた。

「私、今日はこの室に參つたのではなく、皆樣の御見舞に參りましたので、私一人の身内の事など申し上げる積合ではないといふ氣持でございましたもので……」

美佐子は當惑して、かういひながら、うつむいてしまつた。

胃酸過多胃潰瘍に

新研究の本格的治療法！

ヒオ・トモサンとは新研究による被覆吸著劑を主劑とし——

第一に、被覆作用と云ひ、胃の粘膜に生じたる炎症、糜爛、潰瘍面を被覆して異物の刺戟をさへぎりつゝ、これを健康粘膜に回復せしめ——

第二に、吸著作用と云ひ、胃酸過多、胃潰瘍に最も害多き胃中の過剰酸を吸收し、さらに胃内の有毒素、及び腐敗醱酵物を吸著して體外へ排出し常に胃内を清掃するのが特長である。

本劑のこの二作用は胃酸過多、胃潰瘍の病源を治療するに最も適切にて、たとへ長期にわたる慢性症といへども、胸焦、吞酸、胃痛等の消退を速やかならしむるのみか、その快癒を本格的に促進するのである。

ここに於て本劑は胃酸過多、胃潰瘍の治療用及び豫防用として、今や帝國大學病院を始め、各方面にさかんに實用されつゝある。

ヒオ・トモサン
一日五〇～三回七〇
各場の藥店にあり
製造元　東京市日本橋區元大坂三丁目　友田合資會社

B.201

布入セルロイド製 アイデアルカラー

"Ideal"

國民服に國策カラー

ツメエリ、シングル、ダブル等々各型各寸法取揃へ、全國有名デパート及洋品雜貨店にて販賣致居候

大阪 東京　三國セルロイド株式會社

エムサン

正しき月經促進新藥

月經不順
月經異常
無月經過少
月經困難

一流藥店にあり
一回　一日
定量　1.50　2.50　5.00　9.00

內用・腟用作用なし

堂生廣・堂陽山・堂生資　店商代

中野高等無線電信學校

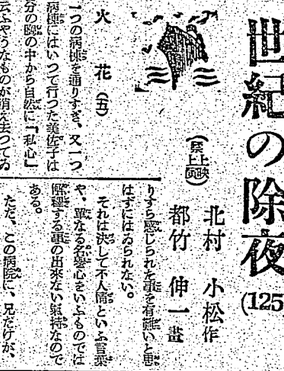
元ンモルホ力强 ンダ

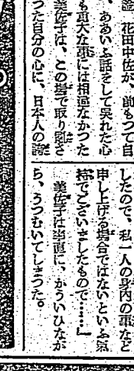
大評判の三月號・四十錢!!

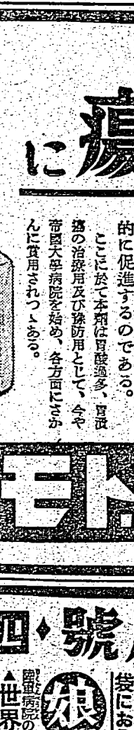
雜誌談話

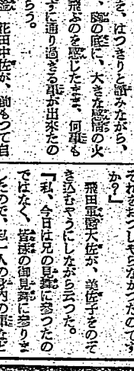
るなに爲てく白画

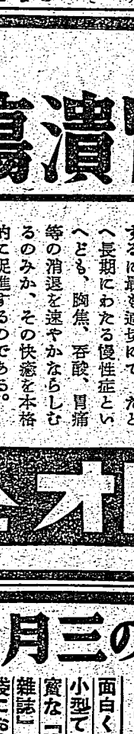
頑爽、正義に墨がる凱歌

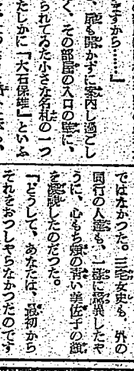


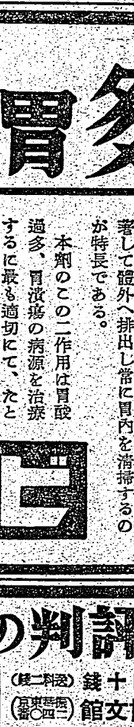


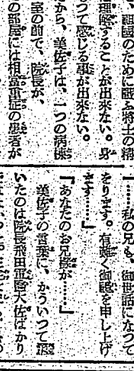


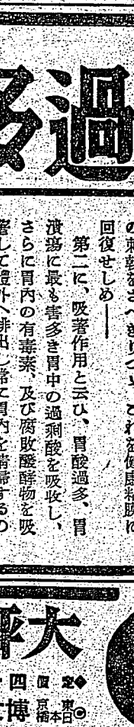


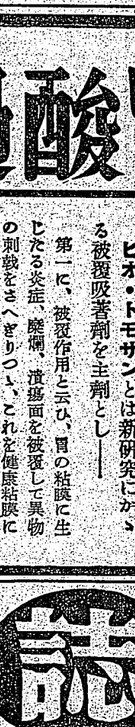


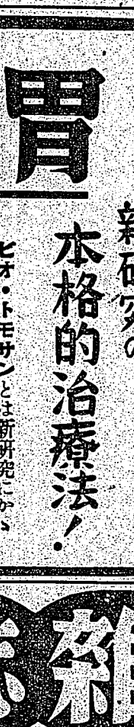


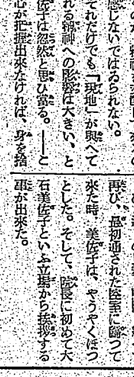


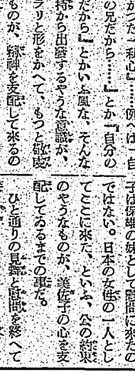


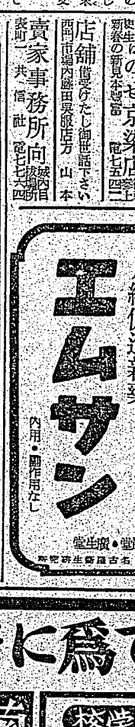


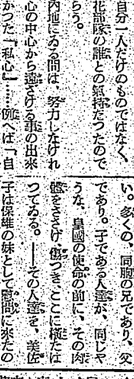


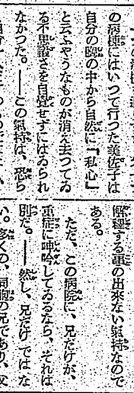


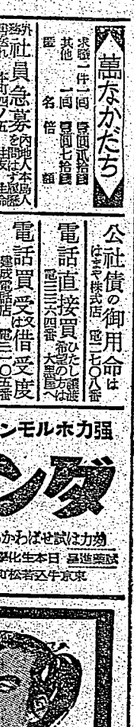


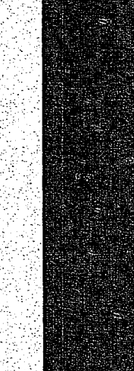


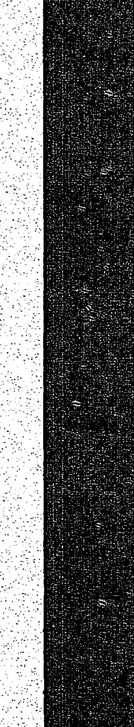


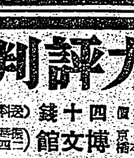












雜誌談話

新定德全集

金剛不退轉

鈴木彦次郎

家庭なぜく向答

織知識經

小說風報告書
1 綠の空
2 電車の日本人
3 眞に强き者
4 三ツ兒誕生

明るい夫婦

漫畫物語　杉浦幸雄

江戸日記 黎明繪巻

山手樹一郎

鬼兵衛誠忠

戰國繪巻・武俠小說！

肥前物語

建設秘史　飯豊山隊三道

愉しき武勇傳

陸組風景　谷中三一

或る日の翼贊一家

漫畫物語　前川進介　絵畫　山村しげる

家族學校

生活の科學

第一課　お米と戰爭の話……第四課　怖しい炭素の話
第二課　はたらく水の話……第五課　肌守る衣の話
第三課　日本の家の話……（會員四十）石原房雄

永見隆二

明るい銃後の微笑日記！

生活の科學

菊水茶談

金座大疑獄

史實ある劇的場面の横溝正史

◎詰將棋新題……
◎詰碁新題……
◎詰聯珠新題……
◎愛讀者慰安新懸賞……

大評判の三月號・四十錢!!